

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|--|-------------------------------|
| 授業科目 | 生命の科学（生物） | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 15時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 8コマ | |
| 授業概要 | 生命活動の基礎 | |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る | |
| 達成目標 | 医学の基礎であるヒトの体の成り立ち、仕組み、はたらきを理解し「生化学」「生理学」の学習につなげていく | |
| 教科書 | 医歯薬出版 生物学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | 生命の誕生、変遷（ミニテストあり） |
| | 2 | 生命をつくる物質（ミニテストあり） |
| | 3 | 細胞の一生と固体の成り立ち（ミニテストあり） |
| | 4 | 生殖によって子孫をつくる 遺伝と遺伝子（ミニテストあり） |
| | 5 | 発生して体をつくる 刺激の受容と反応①（ミニテストあり） |
| | 6 | 刺激の受容と反応② 内部環境を保つしくみ（ミニテストあり） |
| | 7 | 内臓の機能と免疫システム（ミニテストあり） |
| | 8 | 動物の行動と進化 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 化学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 化学の基本的な知識 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 化学の基本的な知識を理解し専門基礎の「生化学」「生理学」の学習につなげていく |
| 教科書 | 医歯薬出版 化学 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 原子 原子の配置 原子のイオン化 元素の周期表（ミニテストあり） 2 化学結合・元素の性質（ミニテストあり） 3 化学結合・物質質量（ミニテストあり） 4 結晶の種類（ミニテストあり） 5 化学量（ミニテストあり） 6 化学反応式（ミニテストあり） 7 化学反応式と物質質量（ミニテストあり） 8 溶液・固体の溶解度（ミニテストあり） 9 酸・塩基（ミニテストあり） 10 金属のイオン化傾向（ミニテストあり） 11 酸化・還元反応（電池）（ミニテストあり） 12 物質の三態変化（ミニテストあり） 13 命名法・異性体について（ミニテストあり） 14 単糖・多糖・二糖類、アミノ酸（ミニテストあり） 15 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|--|--|
| 授業科目 | 生活文化論 I | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 15時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 8コマ | |
| 授業概要 | 社会学について理解し社会問題等について考える | |
| 授業の進め方 | 各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る | |
| 達成目標 | 基本的な社会学について理解し近年の社会問題等について考えることができるようにしていく | |
| 教科書 | ミネルヴァ書房 よくわかる社会学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | ジェンダーとは TST（ミニテストあり） |
| | 2 | ジェンダーという概念 性差観 MHFスケール（ミニテストあり） |
| | 3 | 性の多様性 ジェンダーアイデンティティ（ミニテストあり） |
| | 4 | 性別化得点算出 性の多様性（ジェンダーX）（ミニテストあり） |
| | 5 | フェミニズム ジェンダーステレオタイプ ジェンダースキーマ（ミニテストあり） |
| | 6 | BSRI（ミニテストあり） |
| | 7 | 社会化とジェンダー（ミニテストあり） |
| | 8 | まとめ |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|--|---|
| 授業科目 | 生活文化論Ⅱ | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 2年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 15時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 8コマ | |
| 授業概要 | 社会学の考えから生命科学と医療倫理の基本的な問題点 | |
| 授業の進め方 | 各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る | |
| 達成目標 | 基本的な社会学の考えから生命科学と医療倫理の基本的な問題点をとらえていけるようにする | |
| 教科書 | ミネルヴァ書房 よくわかる社会学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | クーリー・ミードの理論 セクシュアリティ（ミニテストあり） |
| | 2 | 自己（自我）について 自我と他者のコミュニケーション（ミニテストあり） |
| | 3 | ポストモダンの考え方（ミニテストあり） |
| | 4 | ポストモダンの発想と自己（ミニテストあり） |
| | 5 | 社会学の理念 社会学の全体構造ポストモダンと自己（ミニテストあり） |
| | 6 | 家族をめぐる社会学 夫婦・親子・核家族・脱近代家族 家族周期（ミニテストあり） |
| | 7 | メディアと情報化をめぐる社会学 信頼（ミニテストあり） |
| | 8 | ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 （試験実施方法） | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 授業科目 | 人間関係論 I | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 15時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 8コマ | |
| 授業概要 | 心理検査の体験などを通じて自分自身を理解し見つめる | |
| 授業の進め方 | 各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る | |
| 達成目標 | 心理検査の体験などを通じて自分自身を理解し見つめていく | |
| 教科書 | ミネルヴァ書房 よくわかる社会学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | TST 私の人生設計 I（ミニテストあり） |
| | 2 | 人格と性格 性格類型論（ミニテストあり） |
| | 3 | TAT（ミニテストあり） |
| | 4 | 防衛機制 P-Fスタディ（ミニテストあり） |
| | 5 | ユング 向性指数（ミニテストあり） |
| | 6 | 心理的機能 パーソナリティ類型、心理学的タイプ論（ミニテストあり） |
| | 7 | 交流分析（ミニテストあり） |
| | 8 | まとめ |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 授業科目 | 人間関係論Ⅱ | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 2年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び演習 | |
| 授業時間 | 15時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 8コマ | |
| 授業概要 | 自分自身を理解しさらに患者さんの心理世界への理解 | |
| 授業の進め方 | 各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る | |
| 達成目標 | 自分自身を理解しさらに患者さんの心理世界への理解へとつなげていく | |
| 教科書 | ミネルヴァ書房 よくわかる社会学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | 自己評価（ミニテストあり） |
| | 2 | 自我同一性（ミニテストあり） |
| | 3 | 自己表現 アニマ・アニムス（ミニテストあり） |
| | 4 | マズローの自己表現 基本的対人態度測定インベントリー（ミニテストあり） |
| | 5 | ホーナイ アサーティブチェックリスト 社会的スキル（ミニテストあり） |
| | 6 | 親子関係性 乳幼児期と母子関係 個体化理論 愛着理論（ミニテストあり） |
| | 7 | ストレスとストレスコーピング（ミニテストあり） |
| | 8 | ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|--|----------------------------|
| 授業科目 | 情報処理 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び実習 | |
| 授業時間 | 30時間（2単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | PCの基本的な原理と操作方法、情報セキュリティー等 | |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る | |
| 達成目標 | 歯科医療に必要なPCの基本操作を学び、情報セキュリティーを理解し、守秘義務・個人情報の保護を遵守するための知識を得る | |
| 教科書 | オリジナルテキスト | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | Wordの画面について |
| | 2 | Lesson 1 文書の作成と管理 |
| | 3 | Lesson 2 ビジネス文書の作成（問題演習あり） |
| | 4 | 問題演習 |
| | 5 | Lesson 3 レポートや報告書の作成 |
| | 6 | Lesson 4 表、図形、画像の基本 |
| | 7 | 問題演習 |
| | 8 | 問題演習 |
| | 9 | Lesson 5 ① 表の編集、ワードアート |
| | 10 | 図形の編集 SmartArtの作成方法 |
| | 11 | Lesson 5 ② 表の編集、ワードアート |
| | 12 | 図形の編集 SmartArtの作成方法 |
| | 13 | 問題演習 |
| | 14 | 問題演習 |
| | 15 | 実技試験 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 問題演習 単位認定試験（実技試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|------------------------------------|-------------------|
| 授業科目 | 英語 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 15時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 8コマ | |
| 授業概要 | 歯科診療に役立つ英語表現法 | |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る | |
| 達成目標 | 英語の基礎を理解し歯科診療の様々な場面で役に立つ英語表現法を習得する | |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科英語 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | Lesson 1（ミニテストあり） |
| | 2 | Lesson 2（ミニテストあり） |
| | 3 | Lesson 3（ミニテストあり） |
| | 4 | Lesson 4（ミニテストあり） |
| | 5 | Lesson 5（ミニテストあり） |
| | 6 | Lesson 6（ミニテストあり） |
| | 7 | Lesson 7（ミニテストあり） |
| | 8 | Lesson 8（ミニテストあり） |
| 成績評価方法 （試験実施方法） | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|----------------------------|-----------------------|
| 授業科目 | 解剖・組織発生学 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 30時間（2単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 人体の構造、組織に関する基本的知識 | |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る | |
| 達成目標 | 人体の構造、組織に関する基本的知識について習得する | |
| 教科書 | 医歯薬出版 解剖学・組織発生学・生理学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | 上皮組織（ミニテストあり） |
| | 2 | 支持・筋・神経（ミニテストあり） |
| | 3 | 神経総論 脳神経（ミニテストあり） |
| | 4 | 消化吸収 食道（ミニテストあり） |
| | 5 | 胃・小腸・大腸（ミニテストあり） |
| | 6 | 肝臓・膵臓（ミニテストあり） |
| | 7 | 呼吸①（ミニテストあり） |
| | 8 | 呼吸②（ふりかえりテスト） |
| | 9 | 循環 血液（ミニテストあり） |
| | 10 | 心臓・胎児の循環系（ミニテストあり） |
| | 11 | 動脈系・静脈系・リンパ系（ミニテストあり） |
| | 12 | 排泄（ミニテストあり） |
| | 13 | 神経（ミニテストあり） |
| | 14 | 内分泌 生殖器（ミニテストあり） |
| | 15 | まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 生理・口腔生理学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 人体の機能、構成成分に関する基本的知識 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 人体の機能、構成成分に関する基本的知識について習得する 口腔の基本的な機能について習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 解剖学・組織発生学・生理学 医歯薬出版 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯の感覚・味覚①（ミニテストあり） 2 歯の感覚・味覚②（ミニテストあり） 3 筋・骨・神経①（ミニテストあり） 4 筋・骨・神経②（ミニテストあり） 5 反射①（ミニテストあり） 6 反射②（ミニテストあり） 7 筋の種類①（ミニテストあり） 8 筋の種類②（ミニテストあり） 9 消化吸収①（ミニテストあり） 10 消化吸収②（ミニテストあり） 11 循環①（ミニテストあり） 12 循環②（ミニテストあり） 13 呼吸（ミニテストあり） 14 排泄（ミニテストあり） 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 口腔解剖学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 歯、口腔の構造と周囲組織、機能組成に関する基本的知識 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 歯、口腔の構造と周囲組織、機能組成に関する基本的知識について習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 口腔解剖学 総論① 口腔付近の解剖学①（ミニテストあり） 2 中切歯 側切歯 犬歯（ミニテストあり） 3 小臼歯 第一大臼歯（ミニテストあり） 4 第二・第三大臼歯 乳切歯 乳犬歯（ミニテストあり） 5 乳臼歯 永久歯との比較 口腔顔面の骨（ミニテストあり） 6 口腔顔面の筋 口腔顔面の神経（ミニテストあり） 7 口腔顔面の発生 歯の発生（ミニテストあり） 8 歯の萌出 脱落交換（ミニテストあり） 9 エナメル質 象牙質 歯髄 セメント質（ミニテストあり） 10 歯根膜 歯肉 上顎 中切歯（ミニテストあり） 11 上顎 側切歯 下顎 中切歯（ミニテストあり） 12 下顎 側切歯 上下顎 犬歯（ミニテストあり） 13 上顎 小臼歯 下顎 小臼歯（ミニテストあり） 14 上顎 第一大臼歯 下顎 第一大臼歯（ミニテストあり） 15 上顎 第二大臼歯 下顎 第二大臼歯（ミニテストあり） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 生化学・栄養学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 人体の栄養摂取の成り立ちと五大栄養素 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 人体の栄養摂取の成り立ちと五大栄養素について学び「食事指導法」の学習へつなげていく 食事がどのように生命の維持につながるのかを学ぶ |
| 教科書 | 医歯薬出版 栄養と代謝 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 生体構成成分（ミニテストあり） 2 糖質（ミニテストあり） 3 脂質 単純脂質（ミニテストあり） 4 脂質 複合脂質（ミニテストあり） 5 脂質 誘導脂質（ミニテストあり） 6 脂質 ステロール（ミニテストあり） 7 タンパク質（ミニテストあり） 8 核酸（ミニテストあり） 9 酵素（ミニテストあり） 10 ビタミン（ミニテストあり） 11 無機質（ミニテストあり） 12 ホルモン（ミニテストあり） 13 まとめ（ふりかえりテスト） 14 口腔生化学（ミニテストあり） 15 栄養 食事摂取基準 食生活と食品 食べ物と健康（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 病理学・口腔病理学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 病因と病態及び口腔領域の先天異常 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 病因と病態及び口腔領域の先天異常についての知識を習得する 口腔領域の様々な疾患の基礎を学び、臨床歯科医学の学習へつなげる |
| 教科書 | 医歯薬出版 病理学・口腔病理学 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 病理学序論と病因論（ミニテストあり） 2 遺伝性疾患と奇形（ミニテストあり） 3 循環障害（ミニテストあり） 4 代謝障害と退行性病変（ミニテストあり） 5 増殖と修復（ミニテストあり） 6 炎症と免疫応答異常 腫瘍（ミニテストあり） 7 歯の発育異常（ミニテストあり） 8 歯の損傷と着色・付着物（ミニテストあり） 9 う蝕 象牙質・歯髄複合体の病態（ミニテストあり） 10 歯周組織の病態 口腔粘膜の病変（ミニテストあり） 11 口腔領域の嚢胞と腫瘍 口腔癌（ミニテストあり） 12 顎骨の病変 唾液腺の病変（ミニテストあり） 13 口腔領域の奇形（ミニテストあり） 14 口腔組織の加齢変化（ミニテストあり） 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---|--------------------------|
| 授業科目 | 微生物学・口腔微生物学 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 30時間（2単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 感染と免疫と生体との関連 | |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る | |
| 達成目標 | 感染と免疫と生体との関連についての基礎知識を習得する 「病理学」「薬理学」の知識と関連付け、臨床歯科医学の学習につなげていく | |
| 教科書 | 医歯薬出版 微生物学 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | 1章 疾病と微生物①（ミニテストあり） |
| | 2 | 1章 疾病と微生物②（ミニテストあり） |
| | 3 | 2章 微生物の病原性 総論①（ミニテストあり） |
| | 4 | 2章 微生物の病原性 総論②（ミニテストあり） |
| | 5 | 2章 微生物の病原性 各論（ミニテストあり） |
| | 6 | 2章 微生物の病原性 細菌（ミニテストあり） |
| | 7 | 2章 微生物の病原性 ウイルス（ミニテストあり） |
| | 8 | まとめ（ふりかえりテスト） |
| | 9 | 3章 免疫機構 宿主防衛と免疫（ミニテストあり） |
| | 10 | 3章 免疫機構 液性免疫（ミニテストあり） |
| | 11 | 3章 免疫機構 細胞免疫（ミニテストあり） |
| | 12 | 4章 口腔微生物（ミニテストあり） |
| | 13 | 5章 口腔感染症（ミニテストあり） |
| | 14 | 6章 化学療法（ミニテストあり） |
| | 15 | まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 薬理学・口腔薬理学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 薬物の知識及び薬物の生体への作用等 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 薬物についての基礎知識及び薬物が及ぼす生体への作用等の知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 栄養と代謝 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 I編 総論 薬物の作用 薬物動態 薬物の適用方法の種類と特徴 薬物の作用に影響を与える要因（ミニテストあり） 2 I編 総論 薬物の副作用 有害作用 医薬品を適用する際の注意 薬物の取り扱い 薬物の法律・薬物と医薬品（ミニテストあり） 3 末梢神経系に作用する薬物（ミニテストあり） 4 末梢神経系に作用する薬物（ミニテストあり） 5 中枢神経系に作用する薬物（ミニテストあり） 6 中枢神経系に作用する薬物（ミニテストあり） 7 循環器系に作用する薬物（ミニテストあり） 8 循環器系に作用する薬物（ミニテストあり） 9 腎臓に作用する薬物（ミニテストあり） 10 呼吸器系、消化器系に作用する薬物（ミニテストあり） 11 血液に作用する薬物 免疫と薬（ミニテストあり） 12 悪性腫瘍と薬 代謝性疾患治療薬（ミニテストあり） 13 ビタミンとホルモン 炎症と薬 痛みと薬（ミニテストあり） 14 局所麻酔薬 抗感染症薬（ミニテストあり） 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---|----------------------------|
| 授業科目 | 衛生学・公衆衛生学 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 30時間（2単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 環境・社会と歯科口腔保健との関連性 | |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る | |
| 達成目標 | 環境・社会と歯科口腔保健との関連性について習得する 「歯科保健指導論」「口腔衛生学」「衛生行政・社会保障」の学習へとつな げていく | |
| 教科書 | 医歯薬出版 保健生態学 第3版 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | I編 1章 総論（ミニテストあり） |
| | 2 | 2章 疫学（ミニテストあり） |
| | 3 | 3章 人口（ミニテストあり） |
| | 4 | 4章 健康と環境（ミニテストあり） |
| | 5 | 5章 感染症（ミニテストあり） |
| | 6 | 6章 食品と健康（ミニテストあり） |
| | 7 | III編 1章 地域保健・公衆衛生（ミニテストあり） |
| | 8 | 2章 母子保健（ミニテストあり） |
| | 9 | 3章 学校保健（ミニテストあり） |
| | 10 | 4章 成人保険（ミニテストあり） |
| | 11 | 5章 産業保健（ミニテストあり） |
| | 12 | 6章 老人保健（ミニテストあり） |
| | 13 | 7章 精神保健（ミニテストあり） |
| | 14 | 8章 災害時の歯科保健（ミニテストあり） |
| | 15 | 9章 国際保健（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 口腔衛生学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 歯と口腔の疾病異常の予防と健康増進 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 歯と口腔の疾病異常の予防と健康増進についての知識を習得する 臨床歯科医学の学習へとつなげていく |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科保健生態学 第3版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯・歯列弓 歯の萌出時期 歯の種類と機能（ふりかえりテスト） 2 咬合（永久歯・乳歯） 歯の組織 歯の硬組織の成分 歯の形成及びその順序（ミニテストあり） 3 歯周組織 歯肉・粘膜の構造 舌の構造（ミニテストあり） 4 唾液腺と唾液 口腔の運動と咀嚼・嚥下 開口・閉口の筋運動（ミニテストあり） 5 歯・口腔の付着物（ペリクル・歯垢）（ミニテストあり） 6 歯・口腔の付着物（歯垢・歯石）（ミニテストあり） 7 口腔清掃（ミニテストあり） 8 う蝕予防（ミニテストあり） 9 う蝕病因論（keyseの病因論、Stephan curve）（ミニテストあり） 10 う蝕活動性試験（ミニテストあり） 11 予防の3相5段階（ミニテストあり） 12 フッ素の性状 フッ素の中毒 フッ素の全身応用 フッ素の局所応用（ミニテストあり） 13 フッ化物配合歯磨剤（ミニテストあり） 14 まとめ 15 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 地域歯科保健・歯科保健統計 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び演習 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 疫学と歯科保健統計及び地域歯科保健活動 |
| 授業の進め方 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る |
| 達成目標 | 疫学と歯科保健統計及び地域歯科保健活動に関する基本的知識について習得する 「衛生学・公衆衛生学」の知識と関連付け、「歯科保健指導論」「衛生行政・社会保障」の学習へとつなげていく |
| 教科書 | 医歯薬出版 保健情報統計学 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 除去と分数、比と率（ミニテストあり） 2 百分率と代表値（ミニテストあり） 3 指標と指数 う蝕経験（ミニテストあり） 4 DMF、DMFT（ミニテストあり） 5 歯周疾患の指数 総論（ミニテストあり） 6 歯周疾患の指数 PMA GI PI PDI（ミニテストあり） 7 歯周疾患の指数 G b c o u n t CPI（ミニテストあり） 8 歯・口腔清掃の指数 OHI OHI-S PII PHP PCR（ミニテストあり） 9 歯・口腔清掃の指数 CPIとフロリデーション（ミニテストあり） 10 有病と罹患（抑制率） 疫学論（ミニテストあり） 11 ミニテスト 12 ミニテスト 13 ミニテスト 14 ミニテスト 15 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 衛生行政・社会保障 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 関連法規と制度 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 歯科衛生士として必要となる関連法規と制度についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科衛生士と法律・制度 第3版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | 1 総論（ミニテストあり） 2 国家試験の傾向（ミニテストあり） 3 歯科衛生士法①（ミニテストあり） 4 欠格事由について（ミニテストあり） 5 歯科医師法（ミニテストあり） 6 歯科技工士法（ミニテストあり） 7 歯科衛生士法② 保健師助産師看護師法との比較（ミニテストあり） 8 医療の動向（ミニテストあり） 9 社会保障（ミニテストあり） 10 社会保障 医療保険（ミニテストあり） 11 社会保障 労災保険（ミニテストあり） 12 社会保障 介護保険（ミニテストあり） 13 保健に関連する法規（ミニテストあり） 14 社会保険・社会保障の用語（ミニテストあり） 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科衛生士概論 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ（1コマ90分） |
| 授業概要 | 歯科衛生士業務、医療倫理、医療安全管理、チーム医療 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 歯科衛生士業務を実践するために必要な考え方、医療倫理、医療安全管理及びチーム医療についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科衛生学総論 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯科衛生学とは 歯科衛生と健康（ミニテストあり） 2 歯科衛生学とは 歯科衛生活動（ミニテストあり） 3 歯科衛生の歴史 誕生と経緯（ミニテストあり） 4 歯科衛生の歴史 役割と展望（ミニテストあり） 5 歯科衛生活動のための理論 予防の概念（ミニテストあり） 6 歯科衛生活動のための理論 歯科衛生の考え方 科学的思考（ミニテストあり） 7 歯科衛生過程とは（ミニテストあり） 8 歯科衛生過程の流れ（ミニテストあり） 9 歯科衛生士法と歯科衛生衛生業務（ミニテストあり） 10 関連法規（ミニテストあり） 11 歯科衛生士と医療倫理（ミニテストあり） 12 対象の自己決定権の尊重 インフォームド・コンセント（ミニテストあり） 13 歯科衛生士の活動と組織 歯科衛生活動の現況（ミニテストあり） 14 歯科衛生士と組織（ミニテストあり） 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト、提出物、出席率 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 歯科保存学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 歯の欠損の原因と治療法及びそのメンテナンス |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 歯の硬組織疾患の種類と原因とその治療法についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 保存修復・歯内療法 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯の保存療法の種類（ミニテストあり） 2 口腔検査（ミニテストあり） 3 保存修復の概論（ミニテストあり） 4 保存修復の概論（ミニテストあり） 5 保存修復の概論（ミニテストあり） 6 保存修復の概論（ミニテストあり） 7 直接法修復（ミニテストあり） 8 直接法修復（ミニテストあり） 9 間接法修復（ミニテストあり） 10 間接法修復（ミニテストあり） 11 保存修復における歯科衛生士の役割（ミニテストあり） 12 保存修復における歯科衛生士の役割（ミニテストあり） 13 実習 マトリックスバンド装着 セメント充填 14 実習 セメント充填 レジン充填 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 歯内治療学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 歯、歯髄の疾患と原因とその治療法 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 歯、歯髄の疾患と原因とその治療法についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 保存修復・歯内療法 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯内療法の概論（ミニテストあり） 2 歯内療法の概論（ミニテストあり） 3 歯髄保存療法（ミニテストあり） 4 歯髄保存療法（ミニテストあり） 5 歯髄の除去療法（ミニテストあり） 6 歯髄の除去療法（ミニテストあり） 7 根管治療 根管充填（ミニテストあり） 8 実習 根管治療 根管充填（ミニテストあり） 9 外科的歯内療法（ミニテストあり） 10 外科的歯内療法（ミニテストあり） 11 歯の外傷（ミニテストあり） 12 歯の外傷（ミニテストあり） 13 歯内療法における安全対策（ミニテストあり） 14 歯内療法における歯科衛生士の役割（ミニテストあり） 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯周療法学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 歯周組織の疾患とその原因、治療法及びメンテナンス |
| 授業の進め方 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る |
| 達成目標 | 歯周組織の疾患とその原因、治療法及びメンテナンスについての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯周病学 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 正常な歯周組織の構造と機能（ミニテストあり） 2 歯周病の種類と原因1（ミニテストあり） 3 歯周病の種類と原因2（ミニテストあり） 4 歯周病の種類と原因3（ミニテストあり） 5 正常な歯肉歯周病の分類まとめ 歯周病の原因まとめ 6 歯周治療の進め方1（ミニテストあり） 7 歯周治療の進め方2（ミニテストあり） 8 歯周治療の進め方3（ミニテストあり） 9 歯周検査1（ミニテストあり） 10 歯周検査2（ミニテストあり） 11 歯周検査3（ミニテストあり） 12 歯周基本治療（ミニテストあり） 13 歯周外科（ミニテストあり） 14 メインテナンス（ミニテストあり） 15 スケーリング、SRP、シャープニング（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---------------------------------------|-------------------|
| 授業科目 | 歯科補綴学 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び実習 | |
| 授業時間 | 30時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 歯の欠損の原因と治療法及びそのメンテナンス | |
| 授業の進め方 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る | |
| 達成目標 | 歯の欠損の原因と治療法及びそのメンテナンスについての知識を習得する | |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科補綴 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | I編 1章（ミニテストあり） |
| | 2 | I編 2章（ミニテストあり） |
| | 3 | I編 3章（ミニテストあり） |
| | 4 | I編 4章（ミニテストあり） |
| | 5 | II編 1章（ミニテストあり） |
| | 6 | II編 2章（ミニテストあり） |
| | 7 | II編 3章（ミニテストあり） |
| | 8 | II編 4章（ミニテストあり） |
| | 9 | II編 5章（ミニテストあり） |
| | 10 | II編 6章（ミニテストあり） |
| | 11 | I編 まとめ II編 まとめ |
| | 12 | III編 1章（ミニテストあり） |
| | 13 | III編 2章（ミニテストあり） |
| | 14 | III編 3章（ミニテストあり） |
| | 15 | III編 4章（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 発達歯科学（小児歯科学） |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 小児についての理解と関連する疾病、疾患及びその治療法 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 小児についての理解と関連する疾病、疾患及びその治療法についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 小児歯科 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 小児歯科の基礎知識 概論（ミニテストあり） 2 顔面頭蓋の発育 心身の発育 歯の発育とその異常 小児の生理的特徴（ミニテストあり） 3 歯列・咬合の発育と異常（ミニテストあり） 4 小児の歯科疾患（ミニテストあり） 5 小児期の特徴と歯科的問題点①（ミニテストあり） 6 小児歯科診療について（ミニテストあり） 7 小児期の特徴と歯科的問題点②（ミニテストあり） 8 患者との対応法（ミニテストあり） 9 診療体系 障害児の歯科診療（ミニテストあり） 10 小児歯科における歯科衛生士の役割 診療・検査時の業務（ミニテストあり） 11 う蝕予防 診療補助（ミニテストあり） 12 小児の口腔保健管理①（ミニテストあり） 13 小児の口腔保健管理②（ミニテストあり） 14 国家試験演習 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---|--|
| 授業科目 | 口腔外科学 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 1年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び演習 | |
| 授業時間 | 30時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 顎、口腔領域の疾患についてとその治療法 | |
| 授業の進め方 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る | |
| 達成目標 | 顎、口腔領域の疾患についてとその治療法についての知識を習得する | |
| 教科書 | 医歯薬出版 口腔外科・歯科麻酔 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 口腔外科の概要（ミニテストあり） 2 顎口腔領域の先天異常（ミニテストあり） 3 転位歯（ミニテストあり） 4 外傷と疾患（ミニテストあり） 5 顎関節病変（ミニテストあり） 6 口腔粘膜の病変（ミニテストあり） 7 赤血球系の疾患（ミニテストあり） 8 顎骨の炎症（ミニテストあり） 9 腫瘍の分類と代表的な腫瘍（ミニテストあり） 10 エナメル上皮腫（ミニテストあり） 11 口腔外科診療の実際1（ミニテストあり） 12 口腔外科診療の実際2（ミニテストあり） 13 救急蘇生法（ミニテストあり） 14 まとめ 15 ふりかえりテスト | |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科矯正学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 顎、顔面の成長及び不正咬合の理解とその治療法 |
| 授業の進め方 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る |
| 達成目標 | 顎、顔面の成長及び不正咬合の理解とその治療法についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科矯正 医歯薬出版 小児歯科 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 矯正歯科治療の概要（ミニテストあり） 2 成長発育（ミニテストあり） 3 正常咬合（ミニテストあり） 4 不正咬合（ミニテストあり） 5 診断学①（ミニテストあり） 6 診断学②（ミニテストあり） 7 矯正歯科治療と「力」①（ミニテストあり） 8 矯正歯科治療と「力」②（ミニテストあり） 9 矯正装置①（ミニテストあり） 10 矯正装置②（ミニテストあり） 11 矯正歯科治療の実際① 顎の前後的關係の不調和（ミニテストあり） 12 矯正歯科治療の実際② 顎の垂直的關係の不調和 成人矯正 形成異常と変形（ミニテストあり） 13 矯正歯科臨床における歯科衛生士の役割（ミニテストあり） 14 矯正歯科患者と口腔保健管理 口腔機能療法（ミニテストあり） 15 器材・資料・文書の管理（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 高齢者・障害者口腔保健学 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 高齢者・障害者の理解と関連する疾患とその治療法及びリハビリテーション |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 高齢者・障害者の理解と関連する疾患とその治療およびリハビリテーションについての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 高齢者歯科 障害者歯科 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者を取りまく社会と環境（ミニテストあり） 2 加齢による身体的・精神的変化と疾患（ミニテストあり） 3 高齢者の状態の把握（ミニテストあり） 4 口腔ケア（ミニテストあり） 5 摂食嚥下リハビリテーション（ミニテストあり） 6 高齢者に関わる医療と介護（ミニテストあり） 7 高齢者における歯科衛生過程（ミニテストあり） 8 高齢者歯科まとめ（ふりかえりテスト） 9 障害者歯科とは（ミニテストあり） 10 障害者歯科に関わる法律（ミニテストあり） 11 障害の特徴と歯科的対応（ミニテストあり） 12 障害の種類と歯科的特徴（ミニテストあり） 13 障害者と薬剤（ミニテストあり） 14 障害の種類と特徴（ミニテストあり） 15 摂食嚥下障害（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 歯科予防処置論 I |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 90時間（3単位） |
| 授業コマ数 | 45コマ |
| 授業概要 | 歯科予防処置の概念と基本的な知識 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 歯科予防処置の概念と基本的な知識を習得する 歯石除去の基本操作と使用器具についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯科予防処置論の概要 定義・法的な位置づけ（ミニテストあり） 2 歯科予防処置論の概要 予防の概念（ミニテストあり） 3 口腔の基礎知識 正常な口腔 歯周組織（ミニテストあり） 4 口腔の基礎知識 歯冠と歯根の形態（ミニテストあり） 5 歯周病の基礎知識 口腔内の付着物・沈着物（ミニテストあり） 6 歯周病の基礎知識 歯周病（ミニテストあり） 7 口腔内の情報収集 口腔内の観察（ミニテストあり） 8 口腔内の情報収集 検査（ミニテストあり） 9 歯科衛生介入のための歯科予防処置 スケーリング（ミニテストあり） 10 手用スケーラーの知識（ミニテストあり） 11 マネキンの取り扱い（ミニテストあり） 12 ポジショニング（ミニテストあり） 13 上顎前歯部唇側面マネキン実習（ミニテストあり） 14 下顎前歯部唇側面マネキン実習（ミニテストあり） 15 上顎前歯部口蓋側面マネキン実習（ミニテストあり） 16 下顎前歯部舌側面マネキン実習（ミニテストあり） 17 上下顎右側臼歯部 中央部 マネキン実習（ミニテストあり） 18 上下顎左側臼歯部 中央部 マネキン実習（ミニテストあり） 19 上顎前歯部 人工歯石マネキン実習（ミニテストあり） 20 下顎前歯部 人工歯石マネキン実習（ミニテストあり） 21 シャープニングの基礎知識（ミニテストあり） 22 シックルスケーラーのシャープニング（ミニテストあり） 23 シックルスケーラーのシャープニング（ミニテストあり） 24 マネキン復習（ミニテストあり） 25 シックルスケーラー マネキン実技試験（ミニテストあり） 26 シックルスケーラー マネキン実技試験（ミニテストあり） 27 相互実習オリエンテーション（ミニテストあり） 28 軟組織損傷、薬物、目に汚物が入ったときの予防と対応（ミニテストあり） 29 口腔内観察 相互実習（ミニテストあり） 30 口腔内観察 相互実習（ミニテストあり） 31 上顎前歯部 エキスプローラー操作（ミニテストあり） 32 下顎前歯部 エキスプローラー操作（ミニテストあり） 33 プロープの基礎知識（ミニテストあり） 34 プローピング 相互実習 35 口腔内観察 相互実習（ミニテストあり） 36 シックルスケーリング 相互実習（ミニテストあり） 37 キュレットスケーラーの基礎知識（ミニテストあり） 38 キュレットスケーラーの基本操作（ミニテストあり） 39 上下前歯部 マネキン実習（ミニテストあり） 40 上顎右側臼歯部 マネキン実習（ミニテストあり） 41 上顎左側臼歯部 マネキン実習（ミニテストあり） 42 下顎右側臼歯部 マネキン実習（ミニテストあり） 43 下顎左側臼歯部 マネキン実習（ミニテストあり） 44 キュレットスケーラーのシャープニング（ミニテストあり） 45 キュレットスケーラーのシャープニング（ミニテストあり） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト、提出物、出席率 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科予防処置論Ⅱ |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 60時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 30コマ |
| 授業概要 | 歯・口腔の健康状態を把握、歯周組織検査、予防処置使用器具の基本的操作法 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 歯・口腔の健康状態を把握し歯周組織検査、予防処置使用器具の基本操作法を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯面研磨についての基礎知識（ミニテストあり） 2 洗浄・貼薬についての基礎知識（ミニテストあり） 3 歯面研磨 マネキン実習（ミニテストあり） 4 歯面研磨 相互実習（ミニテストあり） 5 下顎右側臼歯部 頬側 マネキン実習（ミニテストあり） 6 下顎左側臼歯部 舌側 マネキン実習（ミニテストあり） 7 下顎左側臼歯部 頬側 マネキン実習（ミニテストあり） 8 下顎右側臼歯部 舌側 マネキン実習（ミニテストあり） 9 上顎右側臼歯部 頬側 マネキン実習（ミニテストあり） 10 上顎左側臼歯部 口蓋側 マネキン実習（ミニテストあり） 11 上顎左側臼歯部 頬側 マネキン実習（ミニテストあり） 12 上顎右側臼歯部 口蓋側 マネキン実習（ミニテストあり） 13 キュレットスケーラーのシャープニング（ミニテストあり） 14 キュレットスケーラー 相互実習（ミニテストあり） 15 キュレットスケーラー 相互実習（ミニテストあり） 16 キュレットスケーラー 相互実習（ミニテストあり） 17 キュレットスケーラー 相互実習（ミニテストあり） 18 超音波スケーラーの基礎知識（ミニテストあり） 19 エアースケーラーの基礎知識（ミニテストあり） 20 超音波スケーラー 相互実習（ミニテストあり） 21 エアースケーラー 相互実習（ミニテストあり） 22 歯面清掃器についての基礎知識（ミニテストあり） 23 歯面清掃器 マネキン実習（ミニテストあり） 24 歯面清掃器 相互実習（ミニテストあり） 25 歯面清掃器 相互実習（ミニテストあり） 26 PMTCについての基礎知識（ミニテストあり） 27 PMTCについてのマネキン実習（ミニテストあり） 28 PMTC 相互実習（ミニテストあり） 29 臨床実習とは（ミニテストあり） 30 まとめ |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|--|--------------------------|
| 授業科目 | 歯科予防処置論Ⅲ | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 3年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び実習 | |
| 授業時間 | 30時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 対象者別の予防処置の計画を立案・実行、操作する | |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る | |
| 達成目標 | 対象者別の予防処置の計画を立案・実行、操作することができるようになる | |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 | マネキン実習（ミニテストあり） |
| | 2 | マネキン実習（ミニテストあり） |
| | 3 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 4 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 5 | 手用スケーラーのシャープニング（ミニテストあり） |
| | 6 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 7 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 8 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 9 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 10 | 手用スケーラーのシャープニング（ミニテストあり） |
| | 11 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 12 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 13 | スケーリング 相互実習（ミニテストあり） |
| | 14 | まとめ |
| | 15 | まとめ |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | う蝕予防処置 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | う蝕の基礎知識と予防法について学びその技術 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | う蝕の基礎知識と予防法について学びその技術を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 齶蝕予防処置法とは 齶蝕の疫学 齶蝕予防処置法における歯科衛生士の役割 齶蝕予防処置法実習にあたっての注意（ミニテストあり） 2 齶蝕発生メカニズム 初期う蝕と再石灰（ミニテストあり） 3 齶蝕活動性試験の知識（ミニテストあり） 4 齶蝕活動性試験の実習 ＊カリオスタット ＊RDテスト（ミニテストあり） 5 フッ化物によるう蝕予防機序 フッ素の代謝 フッ素の中毒（ミニテストあり） 6 フッ化物応用によるう蝕予防方法 ライフステージに応じたフッ化物応用（ミニテストあり） 7 フッ化物溶液局所塗布法のアウトライン う蝕予防効果について予防率の求め方（ミニテストあり） 8 フッ化物溶液の味の確認 綿球中のフッ素量 イオントレーに含まれる溶液量（ミニテストあり） 9 フッ化物塗布の相互実習（綿球法）（ミニテストあり） 10 フッ化物塗布の相互実習（スポンジトレー法）（ミニテストあり） 11 鍍銀法：フッ化ジアンミン銀の応用（ミニテストあり） 12 フッ化ジアンミン銀の手指および布への着色 脱色実習（ミニテストあり） 13 フッ化ジアンミン銀塗布相互実習（ミニテストあり） 14 マネキンでの小窩裂溝填塞実習（ミニテストあり） 15 小窩裂溝填塞法の相互実習（ミニテストあり） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科保健指導論 I |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 60時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 30コマ |
| 授業概要 | 健康と疾病の概念、健康増進・維持の知識・技術 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 保健指導論の概要（ミニテストあり） 2 刷掃法の基本（ミニテストあり） 3 毛先を使ったブラッシング法①（ミニテストあり） 4 毛先を使ったブラッシング法②（ミニテストあり） 5 わき腹を使ったブラッシング法①（ミニテストあり） 6 わき腹を使ったブラッシング法②（ミニテストあり） 7 電動歯ブラシ（ミニテストあり） 8 歯磨剤の知識（ミニテストあり） 9 洗口剤の基礎知識（ミニテストあり） 10 デンタルフロス 基礎知識（ミニテストあり） 11 デンタルフロス 使い方（ミニテストあり） 12 その他の清掃補助用具 基礎知識（ミニテストあり） 13 その他の清掃補助用具 使い方（ミニテストあり） 14 口腔清掃まとめ① 口腔清掃まとめ② 15 ふりかえりテスト 16 口腔清掃実習① 口腔清掃実習② 17 歯垢染色（ミニテストあり） 18 PCR（ミニテストあり） 19 データ分析の実習 染色① 染色② 20 データ分析の実習 PCR① PCR② 21 保健指導論に関する基礎知識 総論（ミニテストあり） 22 保健指導論に関する基礎知識 摂食嚥下の過程 23 歯科衛生過程の概要①（ミニテストあり） 24 歯科衛生過程の概要②（ミニテストあり） 25 情報収集（ミニテストあり） 26 医療面接（ミニテストあり） 27 分析のためのデータ OHI（ミニテストあり） 28 分析のためのデータ OHI-S（ミニテストあり） 29 総まとめ 30 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科保健指導論Ⅱ |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 60時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 30コマ |
| 授業概要 | 対象別（ライフステージ別）の口腔衛生指導・メンテナンス |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 対象別（ライフステージ別）の口腔衛生指導・メンテナンスについての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 2年の授業の概要説明（ミニテストあり） 2 1年時の復習（ミニテストあり） 3 指数 プラーク・歯石の指数①（ミニテストあり） 4 指数 プラーク・歯石の指数②（ミニテストあり） 5 歯周疾患の指数①（ミニテストあり） 6 歯周疾患の指数②（ミニテストあり） 7 その他の指数（ミニテストあり） 8 指数 まとめ（ミニテストあり） 9 ライフステージにおける歯科衛生介入とは（ミニテストあり） 10 妊産婦期（ミニテストあり） 11 新生児期・乳幼児期（ミニテストあり） 12 幼児期（ミニテストあり） 13 学齢期（ミニテストあり） 14 青年期（ミニテストあり） 15 成人期（ミニテストあり） 16 老年期（ミニテストあり） 17 要介護高齢者（ミニテストあり） 18 障害者（ミニテストあり） 19 まとめ（ミニテストあり） 20 口腔観察実習 21 保健指導実習 22 行動変容理論 総論（ミニテストあり） 23 行動変容理論（ミニテストあり） 24 行動変容理論 禁煙指導（ミニテストあり） 25 SOAP式記録（ミニテストあり） 26 SOAP式記録実践（ミニテストあり） 27 歯科衛生過程演習①（グループワーク） 28 歯科衛生過程演習②（グループワーク） 29 まとめ 30 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|---|--|
| 授業科目 | 歯科保健指導論Ⅲ | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 3年次 | |
| 開講学期 | 前期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び実習 | |
| 授業時間 | 30時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 集団保健指導 | |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る | |
| 達成目標 | 集団保健指導を行うにあたっての計画立案・準備・実施の課程を習得する | |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | 1 小集団指導法（ミニテストあり） 2 小学校・幼稚園 媒体作成 媒体講話作成 3 小学校・幼稚園 媒体作成 媒体講話作成 4 小学校・幼稚園 媒体作成 媒体講話作成 5 小学校・幼稚園 媒体作成 媒体講話作成 6 小学校・幼稚園 媒体作成 媒体講話作成 7 小学校・幼稚園 媒体作成 媒体講話作成 8 媒体講話作成・発表 9 媒体講話作成・発表 10 媒体講話作成・発表 11 媒体講話作成・発表 12 媒体講話作成・発表 13 ロールプレイング 14 ロールプレイング 15 まとめ | |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 食事指導法 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 対象者別に食生活指導を行う |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 口腔保健と生活習慣の関連についてと栄養について理解し対象者別に食生活指導を行うための知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版 栄養と代謝 医歯薬出版 日本食品成分表2020 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 食をとりまく環境 国民健康栄養調査（ミニテストあり） 2 現在の食の問題点 肥満・脂肪摂取量（ミニテストあり） 3 現在の食の問題点 食塩・野菜・カルシウム 食事バランスガイド（ミニテストあり） 4 食育基本法 食生活指針（ミニテストあり） 5 五大栄養素 糖質・脂質・タンパク質（ミニテストあり） 6 五大栄養素 ビタミン・ミネラル（ミニテストあり） 7 バランスの良い食事献立作成（ミニテストあり） 8 食生活のマネジメント（ミニテストあり） 9 食事記録→食事指導 保健機能食品（ミニテストあり） 10 喫煙指導 シュガーコントロール（ミニテストあり） 11 ライフステージ 妊産婦期（ミニテストあり） 12 新生児期・乳児期 幼児期（ミニテストあり） 13 学齢期 青年期（ミニテストあり） 14 成人期 老年期（ミニテストあり） 15 要介護高齢者 障害者（ミニテストあり） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 口腔リハビリテーション論 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 口腔機能管理の意義と目的、リハビリテーションについての知識 |
| 授業の進め方 | 有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ |
| 達成目標 | 口腔機能管理の意義と目的を知り全身疾患との関連の理解とリハビリテーションについての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 総論①（ミニテストあり） 2 総論②（ミニテストあり） 3 摂食嚥下のメカニズム①（ミニテストあり） 4 摂食嚥下のメカニズム②（ミニテストあり） 5 小児（ミニテストあり） 6 障害及びケアプロセス①（ミニテストあり） 7 障害及びケアプロセス②（ミニテストあり） 8 検査（ミニテストあり） 9 間接訓練（ミニテストあり） 10 間接訓練（ミニテストあり） 11 直接訓練（ミニテストあり） 12 直接訓練（ミニテストあり） 13 臨床での応用（ミニテストあり） 14 国家試験演習 15 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科診療補助論 I |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 60時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 30コマ |
| 授業概要 | 歯科診療補助の基礎、基本的な技術 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 歯科診療における診療補助の基礎、基本的な技術を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科診療補助論 第2版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 歯科診療補助の概要と意義（ミニテストあり） 2 歯科衛生士法における法的位置づけ（ミニテストあり） 3 診療補助と診療解除の違い（ミニテストあり） 4 歯科診療補助の流れ（ミニテストあり） 5 医療安全とは（ミニテストあり） 6 歯科医療における感染症の概念（ミニテストあり） 7 感染症と感染予防策（ミニテストあり） 8 標準予防策（ミニテストあり） 9 医療従事者としての対応（ミニテストあり） 10 診療室・診療機器の感染予防（ミニテストあり） 11 手指消毒と分類・基本的手法（ミニテストあり） 12 手指消毒と分類・基本的手法実習 13 グローブの付け方外し方（ミニテストあり） 14 グローブの付け方外し方実習 15 滅菌消毒洗浄の定義（ミニテストあり） 16 滅菌法・滅菌のモニタリング 17 滅菌・消毒の準備実習 18 滅菌・洗浄の実習 19 滅菌時の注意 偶発時の対応（ミニテストあり） 20 廃棄物の概要（ミニテストあり） 21 歯科診療室で発生する廃棄物（ミニテストあり） 22 歯科診療室の環境（ミニテストあり） 23 薬品・材料の管理（ミニテストあり） 24 共同作業の概念（ミニテストあり） 25 共同作業の方法実習 26 ポジショニング・ライティング（ミニテストあり） 27 患者誘導（ミニテストあり） 28 ポジショニング・ライティング実習 29 衛生材料（ミニテストあり） 30 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 歯科診療補助論Ⅱ |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 60時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 30コマ |
| 授業概要 | 臨床に対応し得る歯科診療補助技術を習得する |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 歯科診療補助、介助について臨床に対応し得る技術を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科診療補助論 第2版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 衛生材料実習 綿球 ロールワッテ カット綿 小折ガーゼ作成 2 衛生材料実習 綿球 ロールワッテ カット綿 小折ガーゼ作成 3 口腔内洗浄・バキューム（ミニテストあり） 4 口腔内洗浄・バキューム実習 5 歯の切削時におけるバキューム実習 6 歯科材料の基礎知識（ミニテストあり） 7 印象材の分類（ミニテストあり） 8 印象材の取り扱い（ミニテストあり） 9 アルジネート印象材実習 10 連合印象実習 11 合成ゴム質印象材・その他の印象材（ミニテストあり） 12 模型用材料（ミニテストあり） 13 石膏模型作成実習 14 合着材・印象材の基礎知識（ミニテストあり） 15 合着材実習 接着性レジンセメント実習 16 放射線総論①（ミニテストあり） 17 放射線総論②（ミニテストあり） 18 X線の発生（ミニテストあり） 19 X線の性質（ミニテストあり） 20 X線写真の幾何学的要因①（ミニテストあり） 21 X線写真の幾何学的要因②（ミニテストあり） 22 撮影法 口内法（ミニテストあり） 23 撮影法 口外法（ミニテストあり） 24 感光材料①（ミニテストあり） 25 感光材料②（ミニテストあり） 26 放射線障害（ミニテストあり） 27 放射線防護（ミニテストあり） 28 撮影実習 デンタル 29 撮影実習 パノラマ 30 まとめ（ふりかえりテスト） |
| 成績評価方法 （試験実施方法） | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 歯科診療補助論Ⅲ |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 臨床での対応応力を習得の計画立案・準備・実施 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 基本的技術の反復習熟を行い臨床での対応応力を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 歯科診療補助論 第2版 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 保存修復器材のセッティング コンポジットレジン（ミニテストあり） 2 インレー修復（ミニテストあり） 3 保存修復器材のセッティング実習 4 根管治療 根冠充填（ミニテストあり） 5 根冠治療のセッティング実習 根冠充填のセッティング実習 6 歯周治療（ミニテストあり） 7 小児歯科・矯正歯科治療用器材（ミニテストあり） 8 歯周治療のセッティング実習 小児歯科治療・矯正歯科治療用器材のセッティング実習 9 補綴用器材 義歯適合試験材（ミニテストあり） 10 補綴器材のセッティング実習 11 口腔内写真撮影 口腔内写真撮影実習 12 全身疾患・在宅訪問時の歯科診療補助（ミニテストあり） 13 歯科衛生士の業務記録（ミニテストあり） 14 医療保険（ミニテストあり） 15 まとめ（まとめテスト） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 感染予防法 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 医療安全管理について理解し感染対策の定義・方法 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 医療安全管理について理解し感染対策の定義・方法についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 新・歯科医療における感染予防対策と滅菌・消毒・洗浄 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 感染予防対策の基本1（ミニテストあり） 2 感染予防対策の基本2（ミニテストあり） 3 歯科診療における感染予防対策の実際1（ミニテストあり） 4 歯科診療における感染予防対策の実際2（ミニテストあり） 5 総論の復習（ミニテストあり） 6 滅菌・消毒・洗浄の基本1（ミニテストあり） 7 滅菌・消毒・洗浄の基本2（ミニテストあり） 8 滅菌の基本（ミニテストあり） 9 消毒の基本（ミニテストあり） 10 洗浄の基本（ミニテストあり） 11 消毒・洗浄の基本と実際（ミニテストあり） 12 医療従事者の感染予防対策（ミニテストあり） 13 感染性廃棄物の処理（ミニテストあり） 14 まとめ 15 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|--|
| 授業科目 | 臨床検査法 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 臨床検査の目的・倫理、検査の種類と検査値の評価 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | 一般臨床検査の目的・倫理と安全について理解し検査の種類と検査値の評価についての知識を習得する |
| 教科書 | 医歯薬出版 臨床検査 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 臨床検査とは 検体の種類（ミニテストあり） 2 検査の種類（ミニテストあり） 3 検査成績の読み方 基準値・変動要因（ミニテストあり） 4 生体検査（ミニテストあり） 5 脈拍と血圧（ミニテストあり） 6 心機能（ミニテストあり） 7 肺機能・筋電図・脳波・血中酸素濃度（ミニテストあり） 8 検体検査①（ミニテストあり） 9 検体検査②（ミニテストあり） 10 検体検査③（ミニテストあり） 11 病態別検査値のとらえ方1（ミニテストあり） 12 病態別検査値のとらえ方2（ミニテストあり） 13 病態別検査値のとらえ方3（ミニテストあり） 14 まとめ 15 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 救急法・救急蘇生法 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 必修 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 救急救命処置について習得 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 全身管理とモニタリングバイタルサインについて理解し、救急救命処置について習得する |
| 教科書 | オリジナルテキスト 配布プリント・資料 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 救急蘇生法総論（ミニテストあり） 2 一次救命処置（ミニテストあり） 3 BLS（ミニテストあり） 4 循環器について（ミニテストあり） 5 小児BLS（ミニテストあり） 6 ショック（ミニテストあり） 7 バイタルサイン1（ミニテストあり） 8 バイタルサイン2（ミニテストあり） 9 バイタルサイン3（ミニテストあり） 10 一次救命処置実習 11 一次救命処置実習 12 バイタルサイン実習 13 実技試験 14 まとめ 15 ふりかえりテスト |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------------------|--|--|
| 授業科目 | 介護技術の基礎 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 2年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義及び実習 | |
| 授業時間 | 30時間（1単位） | |
| 授業コマ数 | 15コマ | |
| 授業概要 | 介護技術の基礎を身に付ける | |
| 授業の進め方 | 有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ | |
| 達成目標 | 介護技術の全般を学び要介護者が主体性を維持できるよう基礎を身に付ける | |
| 教科書 | 中央法規出版 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 | |
| 特記 | | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 職業倫理（ミニテストあり） 2 人間の尊厳（ミニテストあり） 3 コミュニケーション技術（ミニテストあり） 4 高齢者に多い病気（ミニテストあり） 5 認知症の理解（ミニテストあり） 6 整容の介護（ミニテストあり） 7 移乗移動動作 車椅子（ミニテストあり） 8 食事、口腔ケア（ミニテストあり） 9 入浴・清潔保持の介護（ミニテストあり） 10 排泄の介護（ミニテストあり） 11 居住・環境整備概論（ミニテストあり） 12 福祉用具。介護用ベッド（ミニテストあり） 13 まとめ 14 実技試験 15 ふりかえりテスト | |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------|---|------|
| 授業科目 | 臨地実習Ⅱ | |
| 実務家教員 | ○ | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 2年次 | |
| 開講学期 | 後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 実習 | |
| 授業時間 | 315時間（7単位） | |
| 授業コマ数 | 63コマ | |
| 授業概要 | 業務の実践に必要な知識・技術・能力を養う | |
| 授業の進め方 | 有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ | |
| 達成目標 | 実践的な知識と技術を習得する。 | |
| 教科書 | 特に使用はしない | |
| 特記 | 歯科医師である教員が、大学での臨床教授および運営される歯科医院での実務経験生かし、当該教員の監修の基、臨床経験で必要な歯科医療現場における基礎技術と基礎知識等の教授を行う | |
| | 1 | 臨地実習 |
| | 2 | 臨地実習 |
| | 3 | 臨地実習 |
| | 4 | 臨地実習 |
| | 5 | 臨地実習 |
| | 6 | 臨地実習 |
| | 7 | 臨地実習 |
| | 8 | 臨地実習 |
| | 9 | 臨地実習 |
| | 10 | 臨地実習 |
| | 11 | 臨地実習 |
| | 12 | 臨地実習 |
| | 13 | 臨地実習 |
| | 14 | 臨地実習 |
| | 15 | 臨地実習 |
| | 16 | 臨地実習 |
| | 17 | 臨地実習 |
| | 18 | 臨地実習 |
| | 19 | 臨地実習 |
| | 20 | 臨地実習 |
| | 21 | 臨地実習 |
| | 22 | 臨地実習 |
| | 23 | 臨地実習 |
| | 24 | 臨地実習 |
| | 25 | 臨地実習 |
| | 26 | 臨地実習 |

| | | |
|--------------------|------------------------------|------|
| 授業計画 | 27 | 臨地実習 |
| | 28 | 臨地実習 |
| | 29 | 臨地実習 |
| | 30 | 臨地実習 |
| | 31 | 臨地実習 |
| | 32 | 臨地実習 |
| | 33 | 臨地実習 |
| | 34 | 臨地実習 |
| | 35 | 臨地実習 |
| | 36 | 臨地実習 |
| | 37 | 臨地実習 |
| | 38 | 臨地実習 |
| | 39 | 臨地実習 |
| | 40 | 臨地実習 |
| | 41 | 臨地実習 |
| | 42 | 臨地実習 |
| | 43 | 臨地実習 |
| | 44 | 臨地実習 |
| | 45 | 臨地実習 |
| | 46 | 臨地実習 |
| | 47 | 臨地実習 |
| | 48 | 臨地実習 |
| | 49 | 臨地実習 |
| | 50 | 臨地実習 |
| | 51 | 臨地実習 |
| | 52 | 臨地実習 |
| | 53 | 臨地実習 |
| | 54 | 臨地実習 |
| | 55 | 臨地実習 |
| | 56 | 臨地実習 |
| | 57 | 臨地実習 |
| | 58 | 臨地実習 |
| | 59 | 臨地実習 |
| | 60 | 臨地実習 |
| 61 | 臨地実習 | |
| 62 | 臨地実習 | |
| 63 | 臨地実習 | |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度 | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------|---|------|
| 授業科目 | 臨地実習Ⅲ | |
| 実務家教員 | ○ | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 3年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 実習 | |
| 授業時間 | 585時間（13単位） | |
| 授業コマ数 | 74コマ | |
| 授業概要 | 業務の実践に必要な知識・技術・能力を養う | |
| 授業の進め方 | 有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ | |
| 達成目標 | 実践的な知識と技術を習得する。 | |
| 教科書 | 特に使用はしない | |
| 特記 | 歯科医師である教員が、大学での臨床教授および運営される歯科医院での実務経験生かし、当該教員の監修の基、臨床経験で必要な歯科医療現場における応用技術と応用知識等の教授を行う | |
| | 1 | 臨地実習 |
| | 2 | 臨地実習 |
| | 3 | 臨地実習 |
| | 4 | 臨地実習 |
| | 5 | 臨地実習 |
| | 6 | 臨地実習 |
| | 7 | 臨地実習 |
| | 8 | 臨地実習 |
| | 9 | 臨地実習 |
| | 10 | 臨地実習 |
| | 11 | 臨地実習 |
| | 12 | 臨地実習 |
| | 13 | 臨地実習 |
| | 14 | 臨地実習 |
| | 15 | 臨地実習 |
| | 16 | 臨地実習 |
| | 17 | 臨地実習 |
| | 18 | 臨地実習 |
| | 19 | 臨地実習 |
| | 20 | 臨地実習 |
| | 21 | 臨地実習 |
| | 22 | 臨地実習 |

授業計画

| | |
|----|------|
| 23 | 臨地実習 |
| 24 | 臨地実習 |
| 25 | 臨地実習 |
| 26 | 臨地実習 |
| 27 | 臨地実習 |
| 28 | 臨地実習 |
| 29 | 臨地実習 |
| 30 | 臨地実習 |
| 31 | 臨地実習 |
| 32 | 臨地実習 |
| 33 | 臨地実習 |
| 34 | 臨地実習 |
| 35 | 臨地実習 |
| 36 | 臨地実習 |
| 37 | 臨地実習 |
| 38 | 臨地実習 |
| 39 | 臨地実習 |
| 40 | 臨地実習 |
| 41 | 臨地実習 |
| 42 | 臨地実習 |
| 43 | 臨地実習 |
| 44 | 臨地実習 |
| 45 | 臨地実習 |
| 46 | 臨地実習 |
| 47 | 臨地実習 |
| 48 | 臨地実習 |
| 49 | 臨地実習 |
| 50 | 臨地実習 |
| 51 | 臨地実習 |
| 52 | 臨地実習 |
| 53 | 臨地実習 |
| 54 | 臨地実習 |
| 55 | 臨地実習 |
| 56 | 臨地実習 |
| 57 | 臨地実習 |
| 58 | 臨地実習 |
| 59 | 臨地実習 |
| 60 | 臨地実習 |
| 61 | 臨地実習 |

| | | |
|--------------------|------------------------------|------|
| | 62 | 臨地実習 |
| | 63 | 臨地実習 |
| | 64 | 臨地実習 |
| | 65 | 臨地実習 |
| | 66 | 臨地実習 |
| | 67 | 臨地実習 |
| | 68 | 臨地実習 |
| | 69 | 臨地実習 |
| | 70 | 臨地実習 |
| | 71 | 臨地実習 |
| | 72 | 臨地実習 |
| | 73 | 臨地実習 |
| | 74 | 臨地実習 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度 | |
| 備考 | | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 介護技術の応用 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 選択履修必須 |
| 授業方法 | 講義及び実習 |
| 授業時間 | 30時間（1単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 役割を理解しADLの自立性の向上、個別性の尊重、自己決定の尊重を意識して質の高い介護を行う |
| 授業の進め方 | 有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ |
| 達成目標 | 介護の役割を深く理解しADLの自立性の向上、個別性の尊重、自己決定の尊重を意識して質の高い介護が行えるようになる |
| 教科書 | 中央法規出版 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻 |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 介護者の職業倫理（ミニテストあり） 2 ベッドメイキング（ミニテストあり） 3 移動・移乗動作（ミニテストあり） 4 移乗方法（ミニテストあり） 5 車椅子の移乗・移動・段差越え（ミニテストあり） 6 歩行介助・杖歩行・段差のぼり降り（ミニテストあり） 7 脱衣・着衣（ミニテストあり） 8 脱衣着衣とシャワー浴（ミニテストあり） 9 食事介助（ミニテストあり） 10 トイレ介助（ミニテストあり） 11 おむつ交換 12 おむつ交換（ミニテストあり） 13 車いす移動実技試験 14 車いす移動実技試験 15 まとめ（ふりかえりテストあり） |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | 教養講座 |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 選択履修必須 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 就職対策 漢字検定2級 |
| 授業の進め方 | テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る |
| 達成目標 | 一般知識科目を中心に社会人基礎能力の育成を行うと共に適性検査、面接など就職対策を行う |
| 教科書 | オリジナルテキスト |
| 特記 | |
| 授業計画 | 1 漢字検定練習問題 2 漢字検定練習問題 漢字検定確認テスト 3 漢字検定練習問題 4 漢字検定練習問題 漢字検定確認テスト 5 漢字検定練習問題 6 漢字検定練習問題 漢字検定確認テスト 7 漢字検定練習問題 8 漢字検定練習問題 漢字検定確認テスト 9 漢字検定練習問題 10 漢字検定練習問題 漢字検定確認テスト 11 漢字検定練習問題 12 漢字検定練習問題 漢字検定確認テスト 13 漢字検定2級項目別答練 14 漢字検定2級直前答練 15 漢字検定2級直前答練 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験） |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | サービス接遇 I |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 選択履修必須 |
| 授業方法 | 講義 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | 秘書検定3級合格を目指し問題演習に取り組む |
| 授業の進め方 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る |
| 達成目標 | 秘書検定3級合格を目指し問題演習に取り組む |
| 教科書 | オリジナルテキスト |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 秘書検定対策1（ミニテストあり） 2 秘書検定対策2（ミニテストあり） 3 秘書検定対策3（ミニテストあり） 4 秘書検定対策4（ミニテストあり） 5 秘書検定対策5（ミニテストあり） 6 秘書検定対策6（ミニテストあり） 7 秘書検定対策7（ミニテストあり） 8 秘書検定対策8（ミニテストあり） 9 秘書検定対策9（ミニテストあり） 10 秘書検定対策10（ミニテストあり） 11 秘書検定対策11（ミニテストあり） 12 秘書検定対策12（ミニテストあり） 13 秘書検定対策13（ミニテストあり） 14 まとめ 15 検定模擬試験 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験）・秘書検定3級合格 |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 |
|--------------------|---|
| 授業科目 | サービス接遇Ⅱ |
| 実務家教員 | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 |
| 履修年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前期・後期 |
| 科目区分 | 選択履修必須 |
| 授業方法 | 講義及び演習 |
| 授業時間 | 30時間（2単位） |
| 授業コマ数 | 15コマ |
| 授業概要 | サービス接遇の基礎知識 |
| 授業の進め方 | テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る |
| 達成目標 | サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、対応の技術、口のきき方、態度、振舞いなど相手が快適であると感じる満足度を提供できる能力を身に付ける 秘書検定の合格を目指し問題演習に取り組む。 |
| 教科書 | オリジナルテキスト |
| 特記 | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1 秘書検定対策1（ミニテストあり） 2 秘書検定対策2（ミニテストあり） 3 秘書検定対策3（ミニテストあり） 4 秘書検定対策4（ミニテストあり） 5 秘書検定対策5（ミニテストあり） 6 秘書検定対策6（ミニテストあり） 7 秘書検定対策7（ミニテストあり） 8 秘書検定対策8（ミニテストあり） 9 秘書検定対策9（ミニテストあり） 10 秘書検定対策10（ミニテストあり） 11 秘書検定対策11（ミニテストあり） 12 秘書検定対策12（ミニテストあり） 13 秘書検定対策13（ミニテストあり） 14 まとめ 15 検定模擬試験 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験（筆記試験）・秘書検定3級合格 |
| 備考 | |

授業概要（シラバス）

| タイトル | 内容 | |
|--------|--|----------|
| 授業科目 | 卒業研究 | |
| 実務家教員 | | |
| 学部・学科 | 歯科衛生学科 夜間部 | |
| 履修年次 | 3年次 | |
| 開講学期 | 前期・後期 | |
| 科目区分 | 必修 | |
| 授業方法 | 講義 | |
| 授業時間 | 180時間（12単位） | |
| 授業コマ数 | 90コマ | |
| 授業概要 | 歯科衛生国家試験対策 | |
| 授業の進め方 | 3年間の学習の振り返りを行い学習理解をより深めると共に歯科衛生国家試験対策を行う | |
| 達成目標 | 問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る | |
| 教科書 | 医歯薬出版 | |
| 特記 | | |
| | 1 | 国家試験対策授業 |
| | 2 | 国家試験対策授業 |
| | 3 | 国家試験対策授業 |
| | 4 | 国家試験対策授業 |
| | 5 | 国家試験対策授業 |
| | 6 | 国家試験対策授業 |
| | 7 | 国家試験対策授業 |
| | 8 | 国家試験対策授業 |
| | 9 | 国家試験対策授業 |
| | 10 | 国家試験対策授業 |
| | 11 | 国家試験対策授業 |
| | 12 | 国家試験対策授業 |
| | 13 | 国家試験対策授業 |
| | 14 | 国家試験対策授業 |
| | 15 | 国家試験対策授業 |
| | 24 | 国家試験対策授業 |
| | 25 | 国家試験対策授業 |
| | 26 | 国家試験対策授業 |
| | 27 | 国家試験対策授業 |
| | 28 | 国家試験対策授業 |
| | 29 | 国家試験対策授業 |
| | 30 | 国家試験対策授業 |
| | 31 | 国家試験対策授業 |
| | 32 | 国家試験対策授業 |
| | 33 | 国家試験対策授業 |
| | 34 | 国家試験対策授業 |

授業計画

| | |
|----|----------|
| 35 | 国家試験対策授業 |
| 36 | 国家試験対策授業 |
| 37 | 国家試験対策授業 |
| 38 | 国家試験対策授業 |
| 39 | 国家試験対策授業 |
| 40 | 国家試験対策授業 |
| 41 | 国家試験対策授業 |
| 42 | 国家試験対策授業 |
| 43 | 国家試験対策授業 |
| 44 | 国家試験対策授業 |
| 45 | 国家試験対策授業 |
| 46 | 国家試験対策授業 |
| 47 | 国家試験対策授業 |
| 48 | 国家試験対策授業 |
| 49 | 国家試験対策授業 |
| 50 | 国家試験対策授業 |
| 51 | 国家試験対策授業 |
| 52 | 国家試験対策授業 |
| 53 | 国家試験対策授業 |
| 54 | 国家試験対策授業 |
| 55 | 国家試験対策授業 |
| 56 | 国家試験対策授業 |
| 57 | 国家試験対策授業 |
| 58 | 国家試験対策授業 |
| 59 | 国家試験対策授業 |
| 60 | 国家試験対策授業 |
| 61 | 国家試験対策授業 |
| 62 | 国家試験対策授業 |
| 63 | 国家試験対策授業 |
| 64 | 国家試験対策授業 |
| 65 | 国家試験対策授業 |
| 66 | 国家試験対策授業 |
| 67 | 国家試験対策授業 |
| 68 | 国家試験対策授業 |
| 69 | 国家試験対策授業 |
| 70 | 国家試験対策授業 |
| 71 | 国家試験対策授業 |
| 72 | 国家試験対策授業 |
| 73 | 国家試験対策授業 |
| 74 | 国家試験対策授業 |
| 75 | 国家試験対策授業 |
| 76 | 国家試験対策授業 |
| 77 | 国家試験対策授業 |
| 78 | 国家試験対策授業 |
| 79 | 国家試験対策授業 |
| 80 | 国家試験対策授業 |

| | | |
|--------------------|---------------------------|----------|
| | 81 | 国家試験対策授業 |
| | 82 | 国家試験対策授業 |
| | 83 | 国家試験対策授業 |
| | 84 | 国家試験対策授業 |
| | 85 | 国家試験対策授業 |
| | 86 | 国家試験対策授業 |
| | 87 | 国家試験対策授業 |
| | 88 | 国家試験対策授業 |
| | 89 | 国家試験対策授業 |
| | 90 | 国家試験対策授業 |
| 成績評価方法 (試験実施方法) | 各回のミニテスト 単位認定試験 (筆記試験) | |
| 備考 | | |